



さらに、タイムリーな情報発信は
「チームいちりつブログ」
<https://weblog.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>

浜松市立高等学校
Hamamatsu Municipal Senior High School

〒432-8013 静岡県浜松市中区広沢1丁目21番1号
TEL: 053-453-1105 FAX: 053-452-9478
<https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>

想い伝える演奏を

◆吹奏楽部◆ 迫 野乃佳 (八幡中出身)

5月5日、どうする家康 騎馬武者行列に出演させて頂きました。実は、本番前に松本潤さんの前でどうする家康オープニングテーマ曲を演奏する機会がありました。サプライズで来校されたので、とても驚いたのをよく覚えています。1、2年生は初めてとなるパレード。マーチングも行う、浜松市立高校吹奏楽部だからこそこの魅力を追求していました。ただ、演奏と隊列の両立は難しく、どんな演奏にしたいかという面が疎かになっていた頃に松本潤さんとお会いし、誰に向けて、どんな想いを伝えたいのかを再認識することができました。今回、音楽を通して、浜松を活気づける一翼を担ったことをとても嬉しく思います。これからも私たちの音楽を、より多くの皆さまにお届けしていきたいと思いますので、御声援の程、よろしくお願いいたします。



2年連続 文部科学大臣賞(最優秀)

全国大会

◆マンドリン部◆ 柳川 和希 (南部中出身)

私たちマンドリン部は、7月に大阪府で行われた「全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール」にて文部科学大臣賞を頂きました。演奏した曲は、丸本大悟さん作曲の「ARISNOVA II」という曲です。

私たちの先輩方がこの大会で文部科学大臣賞を受賞していて、負けれないというプレッシャーの中、長い間共に活動してきた仲間達とこのような大変名誉ある賞を受賞できたことを、心から嬉しく思います。また、私たちを応援してくださった周囲の方々には感謝の気持ちで一杯です。そして、今後とも浜松市立高校マンドリン部をよろしくお願いします。



祝！全国大会出場

全国総文祭出場

◆書道部◆ 田中 結菜 (天竜中出身)

8月、鹿児島県で開催された全国総文祭に出場し、作品の鑑賞や全国の高校生との交流を行いました。入賞には至りませんでしたが、いくつものレベルの高い作品に触れることができ、とても有意義な経験となりました。また、様々な高校生と交流する中で書に対する熱がひしひしと伝わってきて、強い刺激を受けました。さらに、自分の作品には私自身納得のいていない部分も多く、もっと時間をかけて書と向き合いたいという思いがはつきりと分かった良い機会にもなりました。私一人だけでは、この経験や気持ちは得ることが出来なかったと思います。指導して下さい先生や支えてくれた人たちにとても感謝しています。本当にありがとうございました。



作品制作を通じて感じたこと

◆放送部◆ 杉浦 杏菜 (浜名中出身)

第70回NHK杯全国放送コンテスト4部門に出場し、ラジオドキュメント部門、テレビドキュメント部門で賞をいただくことができました。

ラジオ部門の作品は、『新解釈・面接』です。面接試験で自分の言葉で語らず、無難な回答をしてしまう悩める高校生に向けて発信しています。大学受験を控えた高校生の視点を生かして制作しました。相手の心に響く面接とは何かを考え直す番組です。

テレビ部門の作品は、『生理は、僕にはないけれど』です。話題として避けられてきた「生理」を、重苦しい雰囲気にならないよう明るく伝えられる工夫をしました。番組が完成に近づいていくと放送部の中でも生理に対する認識が、男女を問わず変わっていったことに気づきました。

機会があれば、みなさんに視聴していただきたいです。番組制作では、多くの先生、生徒のみなさんにご協力をいただきました。本当にありがとうございました。これからも、はまいち放送部への応援よろしくお願いします。



速報！

放送部が、令和5年度の静岡県総合文化祭開会式の司会の大役を務めました。全2時間以上の長丁場、インタビューをしたり、コメントを紹介したりなど、目まぐるしく展開するステージを立派に切り盛りしました。ステージ発表をした高校生たちの魅力を存分に引き出すなど、インタビューアとしても素晴らしく、はまいち放送部の存在感を存分に示しました。



これからはまいち 11月～3月 行事予定

- | | | |
|----|--------------------------|-----------------|
| 11 | 11月20日(月)～22日(水)、24日(金) | 期末テスト |
| 12 | 12月5日(火)～8日(金)、12月20日(水) | 修学旅行(2年)
終業式 |
- November
December

- | | | |
|---|---|--|
| 1 | 1月5日(金)
1月23日(火) | 始業式
ピアノバトル決勝(1年) |
| 2 | 2月1日(木)
2月6日(火)
2月15日(水)～20日(火)
2月29日(木) | 郊外走
政策提言発表会
学年末テスト
同窓会入会式
曳馬野表彰式 |
| 3 | 3月1日(金) | 卒業式 |
- January
February
March

北海道インターハイ

◆陸上競技部◆ 宮本 皓寿 (磐田市立豊田南中出身)

私は浜松市立高校に入学してからレベルの高いハードル技術を身に付け、全国大会に出場し優勝することを目標に仲間と共に練習を積み重ねてきました。お互いの動きを確認しあったり自分の走っている動画を見たりしてより良い動きを追求し北海道インターハイに臨みました。結果は7位でした。とても悔しいですが出場して学んだことがあります。それは平常心を忘れないことが大切であるということです。インターハイの決勝という舞台に初めて立ち経験不足ということもありいつもの大会通りということが全くできず、とても緊張しました。これからもたくさんレベルの高い大会に出場し自分の精神力を磨いていきたいです。



悔しさから得たもの

◆水泳部◆ 西丸 瞬 (与進中出身)

私は北海道で開催されたインターハイに400m個人メドレー、400mと800mのフリーリレーで出場しました。結果はベストが出せず、目標としていたベスト16に入ることができませんでしたが、浜松市立高校水泳部の一員として出場する最後のレースで自分の持てる力を出し切ることができました。高校2年生の時からベストタイムがなかなか出ず、インターハイに出場できるか不安でしたが、応援してくださっている人たちに感謝して、諦めずに練習を続けた成果が、インターハイ出場という結果につながったと思います。しかし、今回のインターハイでは、自分の体作りや技術、精神面のレベルがまだまだ足りていないことに気づいたので、インターハイでの悔しさを糧に大学では全国大会に入賞できる選手になることを目標に、精一杯努力していきます。



インターハイ

◆女子テニス部◆ 二宮 茉莉 (入野中出身)

北海道で行われた高校生活最後のインターハイは、決して納得のいく結果ではありませんでしたが、自分らしくプレーすることができました。

大会までは、その日の練習に納得がいけない時は、後輩を誘ってさらに練習をしたり、先生に相談をしたりして、準備を重ねてきました。

今年のインターハイは、目標としていた全種目出場することができましたが、新たに課題も多く見つかりました。ここまで来れたのは、これまで関わってくださった方々のおかげです。先生方、部活動の仲間、家族に感謝し、今後も目標に向かって頑張っていきます。



インターハイで得たもの

◆なぎなた部◆ 丸井 那湖帆 (三方原中出身)

私は、全国高校総体演技の部に出場しました。演技は、二人一組でペアを組みかけと応じにわかれて型の美しさや力強さを競う競技です。初めての全国大会、先輩と一緒に組む、さらに会場が北海道、というように緊張することはばかりでした。私たち市立高校なぎなた部は、代々先輩から後輩に教えるというやり方を取っています。そのため、先輩との練習の際も、自分たち自身でお互い見合いながら練習をしていました。ところが、自分たちだけでは限界があり、何を直せばいいかわからず、どのように練習すれば良いか試行錯誤の日々でした。それでも、自分のできるベストを目指して演技をやりました。演技は静寂の中で、5人いる審判の旗の数で勝敗が決まります。結果は、2戦敗退でした。しかし、2戦目では旗が1本上がりました。1本だけと思われがちですが、全国大会という場で認めてもらった1本は、とても大きい意味を持ちます。全国の会場に行き、画面越しではなく自分自身がそこでの空気感を実感することで、得るものがたくさんありました。私達は今、次の新人大会に向けて日々練習しています。私が全国で感じたことを、部活の仲間へ伝え、より一層上を目指していけるように励んでいきます。



萌葱祭



6月2日に校内発表、3日には4年ぶりの制限のない一般公開を行うことが出来ました。在校生は、それぞれ工夫を発揮し、素晴らしいクラス展示、校内装飾、部活動展示を行いました。一般公開では、他校生徒も多く入場していただき、かつてない大人数の来場者となり、活気のある学校生活、萌葱祭が戻ってきました。

体育大会

今年度は暑さ対策のため、開催日を一週間遅らせた上で個人種目の一部を削減した日程での開催となりました。それに伴い最初の種目として実施された注目の応援合戦は、4年ぶりの声出し解禁もあって白熱し、その後の種目へ盛り上がり繋ぐ素晴らしい演技となりました。競技を全力で楽しむ生徒、それを応援する生徒、そして裏方として支える生徒、みなが力を合わせて心に残る体育大会をつくってくれました。



生徒会本部です！

皆さん、こんにちは！私たち生徒会本部は今年の7月から活動を始め、体育大会・応援合戦、文化講演会、地域ボランティア、球技大会や萌葱祭などの運営に携わります。9月に行われた体育大会・応援合戦では3年生を中心とした9つの集団が各々の個性を生かした応援をしました。今後とも生徒会本部をよろしくお願いします！

丸林 大騎 (高台中出身)



総合的な探究の時間 → 1年生 職業研究会

1年生の総合的な探究の時間で職業研究会が行われました。

コーディネーターの川合智之先生(名古屋学院大学外国語学部講師)による事前指導(9月5日)、職業研究会(9月7日)および事後指導(9月26日)の3回で構成されています。

職業研究会では浜松の工作機械、輸送用機器、金融、インフラ、農業、食品、行政、小売、専門サービス、医療に関わる14の企業・団体から講師をお招きしました。講話では講師自身の高校大学時代の進路選択やキャリア形成、学生時代の学びがどのように仕事に活かされているか、仕事のやりがい等についてお話をして頂きました。生徒は、学びと仕事、未来とのつながり、職業を通じて社会を創ることへの理解を深め、進路選択や職業選択など自分の将来について考える機会を得ることができました。

また、地元浜松の企業・団体についての理解を深め、地域社会の発展についての探究に役立ったと思います。



部活動全国大会

6月～8月

マンドリン部 令和5年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール
大阪府 吹田市文化会館メイシアター大ホール(7月)

部活動名	成績
マンドリン部	文部科学大臣賞

放送部 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト NHKホール他(7月)

部活動名	部門	生徒氏名(出身中学校)	作品名・成績
放送部	アナウンス部門	立松 奈菜子(佐鳴台中)	出場
	ラジオドキュメント部門	古橋 美優(湖東中) 武田 泰智(舘塚中) 棚木 梨紗(丸塚中)	「新解釈・面接」 入選
	テレビドキュメント部門	戸田 涼太(北星中) 杉浦 杏菜(浜名中) 藤田 円夏(中部中)	「生理は、僕には ないけれど」 優良賞
	創作テレビドラマ部門	川嶋 晃季(富塚中) 中山 花音(曳馬中) 平野 詩朋(浜名中) 立松 奈菜子(佐鳴台中)	「MASK」 出場

全国高等学校総合文化祭鹿児島大会2023 鹿児島市かこしま県民交流センター(8月)

部活動名	部門	生徒氏名(出身中学校)	作品名・成績
放送部	朗読部門	中村 彩乃(八幡中)	出場
	ビデオメッセージ部門	多田 芹菜(江南中) 戸田 涼太(北星中) 中山 花音(曳馬中) 梅田 こころ(中部中) 藤田 円夏(中部中)	「BuY ガーベラ」 出場

書道部 全国高等学校総合文化祭鹿児島大会2023 薩摩川内市 SSプラザせんだい(8月)

部活動名	部門	生徒氏名(出身中学校)	作品名・成績
書道部	書道部門	田中 結菜(天竜中)	臨「多宝塔碑」

陸上競技部 第107回日本陸上競技選手権大会 大阪ヤンマースタジアム(6月)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	女子 1500m	澤田 結弥(細江中)	10位

第39回U20日本陸上選手権大会 大阪ヤンマースタジアム(6月)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	女子 400m	磯貝 唯菜(笠井中)	4位
	男子 110m H	宮本 皓寿(磐田市立豊田南中)	出場
	女子 110m H	西村 ほの夏(積志中)	出場

令和5年全国高等学校総合体育大会 北海道札幌市厚別公園競技場(8月)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	女子 400m	磯貝 唯菜(笠井中)	7位
	女子 200m	磯貝 唯菜(笠井中)	出場
	男子 110m H	宮本 皓寿(磐田市立豊田南中)	7位
	女子 110m H	西村 ほの夏(積志中)	出場
	4×100m リレー	磯貝 唯菜(笠井中) 諏訪間 ほか(北浜中) 富士盛 智咲(曳馬中) 西村 ほの夏(積志中)	準決勝進出
	4×400m リレー	磯貝 唯菜(笠井中) 諏訪間 ほか(北浜中) 富士盛 智咲(曳馬中) 鈴木 える(北浜中)	出場

女子テニス部 令和5年全国高等学校総合体育大会 北海道苫小牧市苫小牧緑ヶ丘庭球場(8月)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
女子テニス部	団体	木下 花穂(袋井市立周南中) 藤本 舞衣(磐田市立豊田中) 二宮 茉莉(入野中) 小島 詠(掛川市立北中) 伊藤 あさひ(磐田市立南部中)	出場
	シングルス	木下 花穂(袋井市立周南中)	出場
		藤本 舞衣(磐田市立豊田中)	2R進出
		二宮 茉莉(入野中)	2R進出
	ダブルス	木下 花穂(袋井市立周南中) 小島 詠(掛川市立北中)	出場
		藤本 舞衣(磐田市立豊田中) 二宮 茉莉(入野中)	出場

ユニクロ全日本ジュニア選手権2023 有明テニスの森公園

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
女子テニス部	U18 ダブルス	二宮 茉莉(入野中) 藤本 舞衣(磐田市立豊田中)	2R進出
	U16 ダブルス	小島 詠(掛川市立北中) 阿部 友莉奈(袋井市立周南中)	出場

なぎなた部 令和5年全国高等学校総合体育大会 北海道千歳市開基記念総合武道場(8月)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
なぎなた部	演技の部	島みずき(南部中) 丸井那湖帆(三方原中)	出場

水泳部 令和5年全国高等学校総合体育大会 北海道江別市野幌(8月)

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
水泳部	男子 100m 自由形	増田 莉蔵(入野中)	7位
	男子 200m 自由形	増田 莉蔵(入野中)	11位
	男子 400m 個人メドレー	西丸 瞬(与進中)	出場
	男子 4×100m リレー	増田 莉蔵(入野中) 西丸 瞬(与進中) 阿部 亜音(北星中) 夏目 竜樹(笠井中)	出場
	男子 4×200m リレー	増田 莉蔵(入野中) 西丸 瞬(与進中) 山本 捷人(北星中) 夏目 竜樹(笠井中)	出場